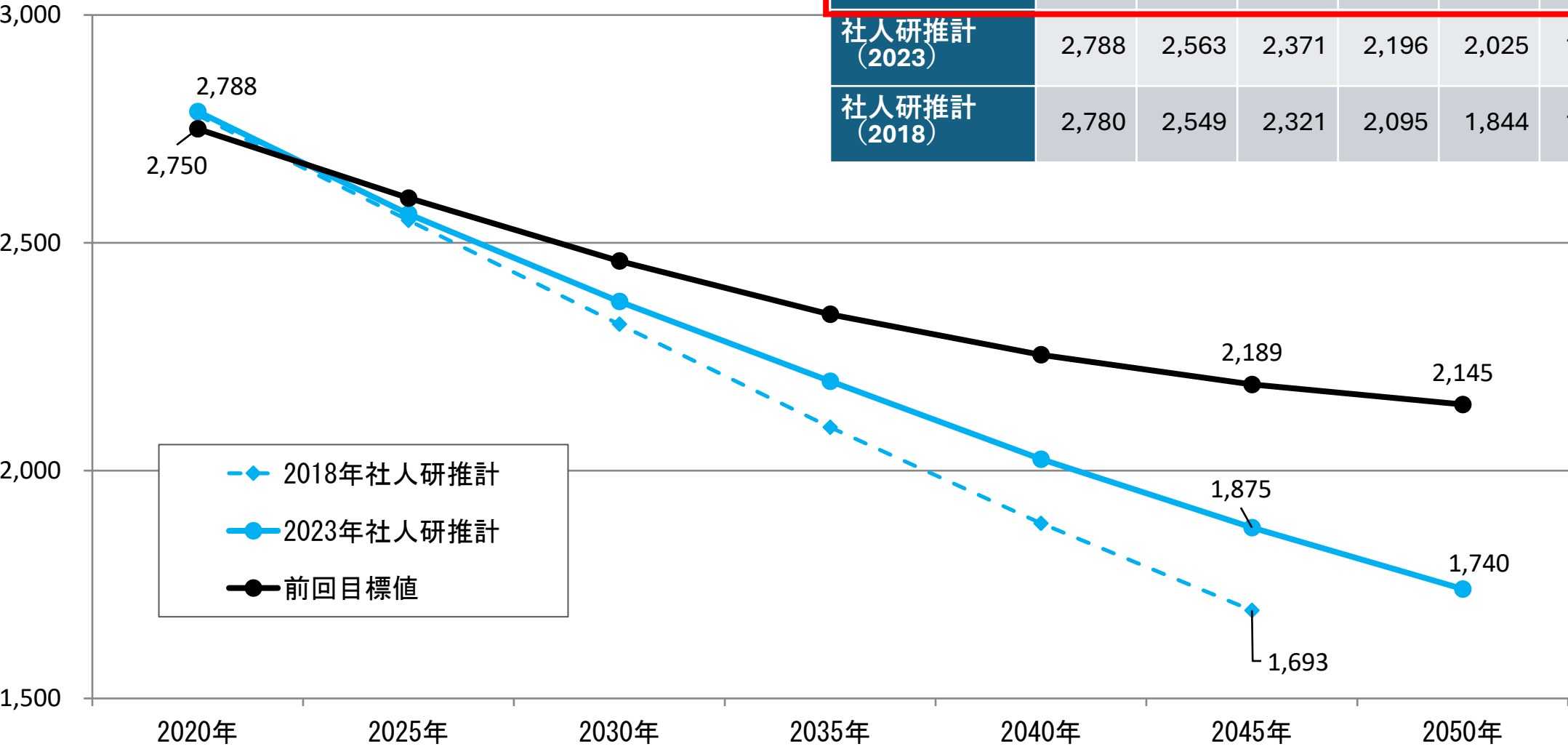


前回の人口ビジョン（令和 2 年 3 月）

< 条件設定 >

- ・ 合計特殊出生率 2.18を維持
- ・ 移動数 若い世代を中心に、年間 8 ～ 9 人程度改善

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
前回目標値	2,750	2,598	2,460	2,343	2,254	2,189	2,145
社人研推計 (2023)	2,788	2,563	2,371	2,196	2,025	1,875	1,740
社人研推計 (2018)	2,780	2,549	2,321	2,095	1,844	1,693	—



前回の総合戦略（令和2年3月）

< 総括目標 > 総人口2,630人、生産年齢人口1,120人（2024.10 島根県人口移動調査の推計人口）

< 目指す姿 >

すわくわく・らくらく 人の集う島へ
子育てしたくなる島づくり

< 基本目標 >

西ノ島町への 新しい人の 流れをつくる （移住・定住）	社会増減数 30人増 （2019.10⇒ 2024.9）
西ノ島町の資源を 活かし、安定した 雇用を創出する （産業・雇用）	雇用創出数 60人 （2020.1⇒ 2024.12）
結婚・出産・子育て の希望を叶える （結婚・子育て）	出生数 90人 （2019.10⇒ 2024.9）

< 推進施策・KPI >

情報発信と交流機会の 充実	西ノ島町の応援者
定住希望者の受け入れ 体制の整備	Uターン者数
住みよい住環境の整備	空き家の活用・新規住宅着工戸数
漁業・農業・観光の振興	漁獲生産高 / 講師の出荷頭数 / 島内宿泊客数
産業の担い手確保と人材 育成	就業体験受け入れ数
企業誘致と新規産業の 創出支援	新たに町外から進出した企業数
結婚・子育てに対する前 向きな感情の喚起	婚姻数
出産・子育て支援の充実	子育て環境に対する評価

今回の人口推計の方針

国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計値を基に、町独自の目標値を設定し、人口推計を行う

	パラメータ	社人研推計	町目標設定
条件①出生率	合計特殊出生率	町の過去実績から推計 (約1.97～2.10)	希望出生率1.8の実現を目標とする

合計特殊出生率：女性が一生の間に産む平均的な子どもの数
希望出生率：若い世代の結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなうとした場合に想定される合計特殊出生率

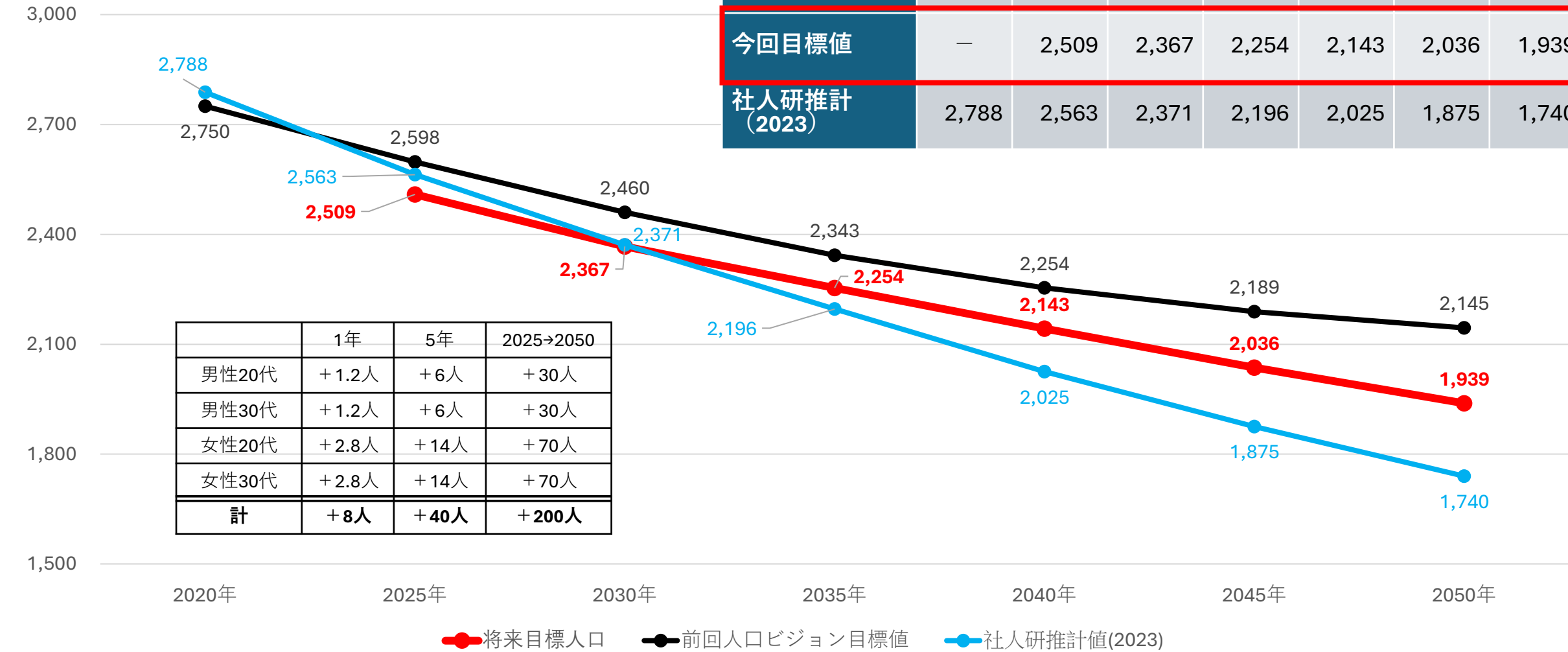
	パラメータ	社人研推計	町目標設定
条件②移動数	移動数	町の過去実績から移動率を推計	移動率は社人研推計を踏襲した上で、 20代,30代の移動を年8人改善 女性の移動の改善をより強化

今回の人口ビジョン（案）

<条件設定>

- ・ 合計特殊出生率 1.8（希望出生率）
- ・ 移動数 20代,30代の移動を年8人改善

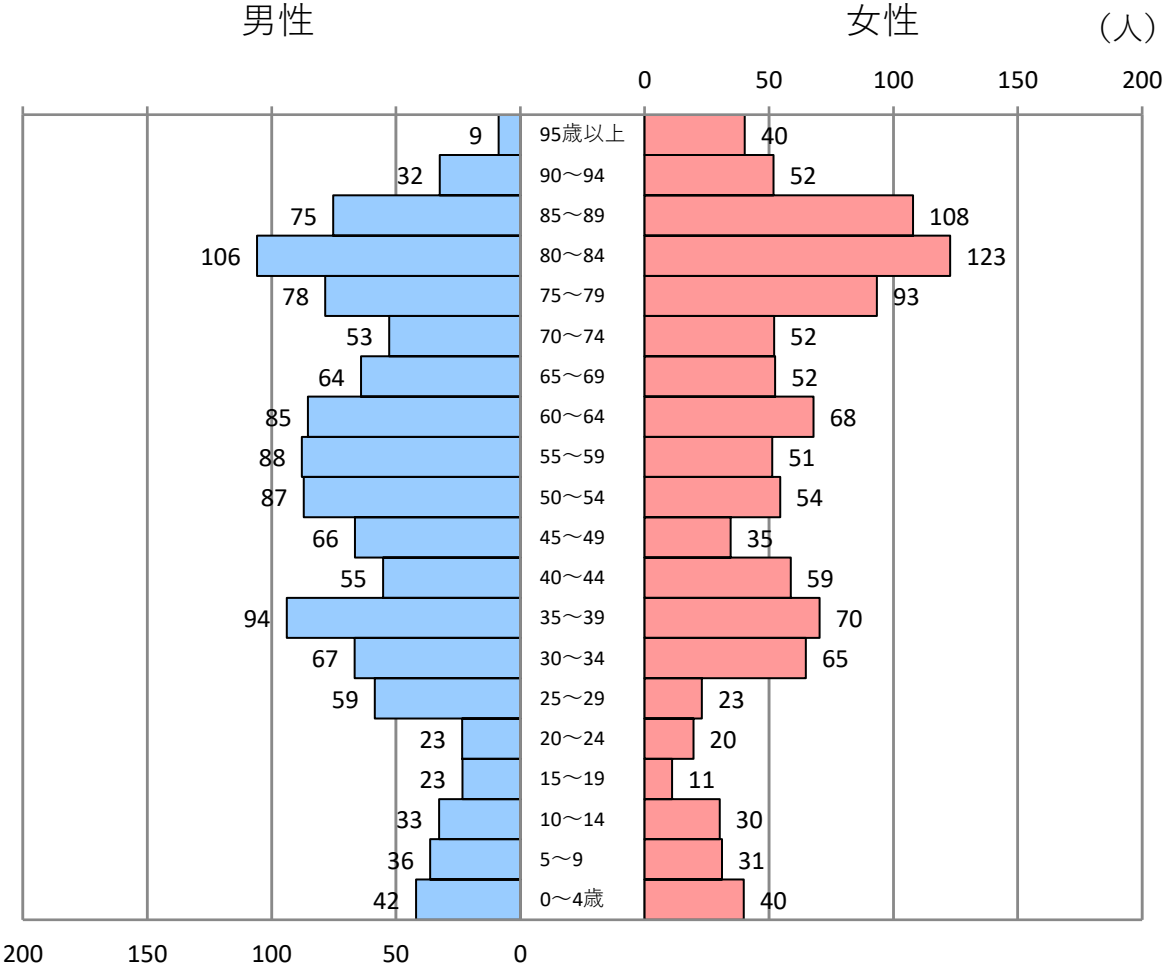
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
前回目標値	2,750	2,598	2,460	2,343	2,254	2,189	2,145
今回目標値	—	2,509	2,367	2,254	2,143	2,036	1,939
社人研推計 (2023)	2,788	2,563	2,371	2,196	2,025	1,875	1,740



	1年	5年	2025→2050
男性20代	+ 1.2人	+ 6人	+ 30人
男性30代	+ 1.2人	+ 6人	+ 30人
女性20代	+ 2.8人	+ 14人	+ 70人
女性30代	+ 2.8人	+ 14人	+ 70人
計	+ 8人	+ 40人	+ 200人

今回の人口ビジョン（案）

人口ピラミッド（2035年）



人口ピラミッド（2050年）

